

令和 3 年 9 月 1 3 日

関係各位

栃木県高等学校体育連盟陸上競技専門部

令和 3 年度栃木県高等学校駅伝競走大会、令和 3 年度関東高校駅伝競走大会について

平素より本専門部の事業におきまして、格別のご理解とご協力を賜り深くお礼申し上げます。

表記大会について、本専門部は開催方針について見直しいたしましたのでお知らせいたします。（令和 3 年 9 月 6 日時点）

11月3日（水）に開催予定の令和 3 年度栃木県高校駅伝競走大会、11月20日（土）令和 3 年度関東高校駅伝大会について、本専門部は大会実施に向け、主催者並びに係諸機関と協議を重ね準備を進めてまいりました。この度の新型コロナウイルス感染症に伴う、感染状況及び感染リスクを最小限に抑えるための対策と併せ道路交通事情に対峙し参加者の安全確保の両立を考慮した結果、表記 2 大会の佐野市運動公園周辺コースを使用しての実施は困難であると判断し、下記のとおり会場を変更し開催いたします。

感染が拡大している状況の中、いまだ終息の見通しがつかないことから、生徒はじめ関係各位の安全安心を最優先し、今後の対応につきましても、感染の状況や関係諸機関の対応を把握し、必要に応じて検討・周知させていただきますのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

記

1 開催地について

佐野市運動公園周辺コースでの開催を中止とし、開催会場を「カンセキスタジアムとちぎ」に変更し無観客で開催予定（期日については変更なし）。

2 競技方法について

男女ともに各区間に準ずる距離をそれぞれトラックレースで実施し、各チーム（男子 7 名、女子 5 名）の合計タイムで順位を決定する。

3 安全管理について

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、栃高体連「危機管理マニュアル」・関東高体連「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関しては、栃高体連「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」・関東高体連「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

4 その他

大会開催にあたっての詳細については、要項を参照のこと。

栃木県高等学校体育連盟
陸上競技専門部事務局
(大田原高等学校)
Tel.0287-22-2042

令和3年度 男子第74回 女子第30回 関東高等学校駅伝競走大会 要項

- 主催 関東高等学校体育連盟・関東陸上競技協会・(公財)東京陸上競技協会・栃木県教育委員会
 主管 関東高等学校体育連盟陸上競技専門部・栃木県高等学校体育連盟・(一財)栃木陸上競技協会
 後援 (公財)栃木県スポーツ協会・宇都宮市・宇都宮市教育委員会・佐野市・佐野市教育委員会・毎日新聞社
 協力 栃木県警察本部 交通機動隊 佐野警察署 (一社)佐野市観光協会
- 1 期 日 令和3年11月19日 (金) 14時00分 監督会議
 カンセキスタジアムとちぎ 記者会見室・記者室
 11月20日 (土) 9時00分 開会式(開会通告のみ)
 10時00分 女子スタート
 12時30分 男子スタート
 17時30分 閉会式(閉会通告のみ)
- 2 会 場 カンセキスタジアムとちぎ 第2陸上競技場
 〒321-0512 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 TEL028-615-0580
 開会式会場 カンセキスタジアムとちぎ (開会通告のみ)
- 3 区間と距離 【男子】 【女子】
- | | | | |
|--------|----------|--------|----------|
| 第1区(白) | 10000m | 第1区(白) | 6000m |
| 第2区(赤) | 3000m | 第2区(赤) | 4000m |
| 第3区(黄) | 8000m | 第3区(黄) | 3000m |
| 第4区(青) | 8000m | 第4区(青) | 3000m |
| 第5区(桃) | 3000m | 第5区(桃) | 5000m |
| 第6区(橙) | 5000m | 総計 | 21.000km |
| 第7区(緑) | 5000m | | |
| 総計 | 42.000km | | |
- ※区間右の()はアスリートビブスの色
- 4 参加資格
- (1) 出場者は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 出場者は、関東地区(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)所在の高等学校で、当該都県陸上競技協会の登録者であること。
 - (3) 出場者は2002年4月2日以降に生れた者。ただし、同一学年での出場は1回に限る。
 - (4) 全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
 - (6) 転校(転籍)後6ヶ月未満の者は出場できない。(外国人留学生もこれに準じる)ただし、一家転住等やむを得ない場合には所属高体連会長の許可があればこの限りではない。
 - (7) 出場者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長及び所属高体連会長の承認を必要とする。
 - (8) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)に定める生徒以外で競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都県高体連が推薦する生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - (9) 関東高等学校体育大会参加制限
 (外国人留学生の出場枠について)
 - ①学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
 - ②在籍校が、都県高等学校体育連盟に加盟していること。

- ③年齢は2002年4月2日以降に生まれたもの。
- ④短期留学生は除く。
- ⑤人数については、次の「6 競技規定」(2)に記す。

[大会参加資格の別途に定める規定]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都県高体連の大会参加を認められた生徒であること。
 - 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 関東高体連の目的及び永年にわたる活動を理解し尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、年齢、修業年限ともに、高等学校と一致していること。
 - ウ 各学校にあつては、都県高体連の予選から出場を認められ、関東大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一貫として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際して守るべき条件
 - ア 関東高等学校総合体育大会開催基準を遵守し、本大会規定に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入するなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- 5 参加制限
- (1) 都県高体連主催の駅伝大会(予選)を通過した6チームとする。
- 6 競技規定
- (1) 学校対抗とする。
 - (2) 男子の部、監督1名・選手10名とする。女子の部、監督1名・選手8名とする。
ただし、選手のうち外国人留学生のエントリーは2名以内とし、出場については1区を除く区間で1名とする。申し込み後の選手変更は認めない。
 - (3) 男子第1区から第7区、女子第1区から第5区のオーダーはオーダー用紙提出時にオーダー用紙(B-5)を提出する。
 - (4) オーダー提出後の選手変更は交代選手をその区間に補充し、必ず医師の診断書を添えた選手変更届(B-6)を大会当日、女子は8時00分までに、男子は10:30までに大会本部に提出する。
 - (5) 男女ともに各区間に準ずる距離をそれぞれトラックレースで実施し、各チーム(男子7名、女子5名)の学校総合(合計)タイムで順位を決定する。
 - (6) 各レースは電気計時で行い、1/1000秒までを計測する。学校総合タイムは1/1000秒の各選手のタイムを合計し、そのタイムの1/10位を切り上げる。学校総合タイムが同タイムの場合は、電気計時(写真判定)により1/1000秒まで読み順位を決定する。1/1000秒まで同タイムの場合は、同順位とする。
 - (7) タスキの着用は認めない。
 - (8) 競走には一切伴走を認めない。
 - (9) 失格者が出た場合のチーム総合成績は認められないが、失格者以外の個人成績は認める。
 - (10) 競技は2021年(公財)日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走規準、本大会申し合わせ事項による。
- 7 引率・監督
- (1) 出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は都県高体連会長に事前に届け出ること。
 - (2) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
 - (3) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。但し、各都県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

8 安全管理

大会期間中における安全対策及び緊急時の対応については、関東高体連作成の「危機管理マニュアル」に則り、適切に対応する。また、新型コロナウイルス感染症拡大予防に関しては、関東高体連作成の「新型コロナウイルス感染症拡大予防ガイドライン」に則り、感染予防対策を講じる。

9 申し込み方法

(1) 申込期日 令和3年11月5日(金) 必着で送付する。

(2) 申込書類等

栃木陸上競技協会ホームページの関東高校駅伝のURLより関係書類(申込書類・要項・大会注意事項等)をダウンロードすること。

- ア 様式 A-2 都県別参加申込書(男子・女子) 都県別1通
- イ 様式 A-3 都県別振込一覧表(男子・女子) 都県別1通
- ウ 様式 A-5 関東高校駅伝申し込みシート(男子・女子) 都県別1通
- エ 様式 B-3 学校別参加申込書(男子a・女子b) 学校別1通
- オ 様式 B-4 学校別出場認知書(男子a・女子b) 学校別1通
- カ 様式 B-7 宿泊・弁当申込書 学校別1通
- キ USBメモリー (参加校一覧表) 都県別1通
- ク 各都県駅伝競走大会成績一覧表(男・女)プログラム 都県別1通
- ケ 「NANS21V・WEB 登録サービス」を利用し申込手続きをしてください。

・指定URLにアクセスの上、WEB上に示されるマニュアル(「本サイトのご利用方法」)を参照し、以下に示す手続きをすること。

①ユーザー登録 ②選手登録(システム上のもので陸連登録とは異なります) ③大会申込

・指定URL <https://nishi-nans21v.com/>

・この手続きに際して、提出する書類等はない。

・全てのチームの申込手続き終了後、栃木陸協Webサイトにてエントリーリストを公開する。

・申込書類のア～オ様式内容と「NANS21V・WEB 登録サービス」申込手続き内容に差異が認められた場合は、前者(申込書類のア～オ様式内容)を正式情報として扱うものとする。

(3) 申込書類のア・イ・ウ・ク・ケは各都県委員長、エ・オ・カ・キは各学校が作成し、ア～ケを各都県高体連陸上競技専門部で取りまとめて下記宛に申し込むこと。【ア～ケを各都県で1部保管】

〒324-0058

栃木県大田原市紫塚3-2651 栃木県立大田原高等学校 藤田 明人 宛

TEL0287-22-2042 fax0287-23-9691

つぎの申込データの送信について

様式A-2 都道府県参加申込書 様式A-3 都道府県振込一覧表 様式A-5 関東高校駅伝申込シートを
11月4日(木)までにつぎのアドレスへデータの送信すること。

白鷗大学足利高等学校 栃木県高体連陸上競技専門部記録情報部長 奥山 俊昭

〒236-0051 栃木県足利市伊勢南町3-2 TEL0284-41-0890

メールアドレス kantokiden.tochigi@gmail.com

(4) 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
(詳しくは、「関東高等学校体育大会参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて」を参照すること。)

10 参加料

- (1) 参加料 1チーム 20,000円
- (2) 納入方法 各都県高体連陸上競技専門部で取りまとめて、下記の口座に振り込むこと。

振込先 足利銀行 大田原支店 普通預金 口座番号 5523598
令和3年度関東高等学校駅伝競走大会栃木県実行委員会 会長 植木 淳
レイ3 ネット カントウカワカ ヲコウキデンキョウソウカクイイカイ カイヨウ ウキ アツ

- (3) 参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

11 宿泊等

- (1) 本大会参加者の宿泊は、必ず大会事務局で斡旋した宿舎とする。
- (2) 宿泊料金 1泊2食、A1 (13,000円)、B1 (12,000円)、C1 (9,500円) (税込)
1泊朝食、A2 (11,000円)、B2 (10,000円)、C2 (8,000円) (税込)
昼食弁当代 (900円) (税込)。
- (3) 宿泊の詳細については宿泊要項を参照のこと。
- (4) 宿泊予納金は徴収しない。宿泊費は各学校で指定された口座に振り込むこと。

12 表彰

- (1) 総合は第8位まで表彰する。
- (2) 区間優勝者には、区間賞を授与する。
- (3) 出場回数20回、30回、40回、50回、60回の学校を「監督会議」にて表彰する。

13 学校受付・監督会議及び開会式・閉会式

- (1) 委員長会議 11月19日(金) 11時00分～(カセスタジアムとちぎ MCM室)
- (2) 学校受付 11月18日(木) 11時00分～16時00分(カセスタジアムとちぎ 2階AゲートTIC)
11月19日(金) 8時00分～13時30分(カセスタジアムとちぎ 2階AゲートTIC)
- (3) オーダー用紙提出 11月19日(金) 13時00分～13時30分(カセスタジアムとちぎ中央エントランス)
- (4) 監督会議 11月19日(金) 14時00分～(カセスタジアムとちぎ 記者会見室・記者室)
- (5) 開会式 11月20日(土) 9時00分 (開会通告のみ)
- (6) 閉会式 11月20日(土) 17時30分 (閉会通告のみ)

14 その他

- (1) 大会当日は、大会役員・審判員・選手以外はトラックへの出入りを禁止する。
- (2) アスリートビブスは主催者で用意する。選手は胸、背にアスリートビブス(学校名、学校番号・区間番号)をつけること。
- (3) 写真判定用の腰ナンバー標識(白)はランニングパンツ右側につける。フィニッシュ後は各自で持ち帰る。
- (4) 周回チェック用腰ナンバー標識(黄)はランニングパンツ左側につける。フィニッシュ後は速やかに係に返却する。
- (5) 各レースのスタート時の並び順はNANS 21Vシステムにより決定する。
- (6) プログラムは各学校に1部無料配付する。
- (7) 各都県の学校番号は以下のとおりとする。

茨城	1～6	千葉	25～30
栃木	7～12	東京	31～36
群馬	13～18	神奈川	37～42
埼玉	19～24	山梨	43～48

令和3年度関東高校駅伝競走大会 競技日程

【女子】

区	距離	地区	競技開始時刻	招集時刻	
				招集開始	招集完了
1区	6000m		10:00	9:30	9:45
2区	4000m		10:40	10:10	10:25
3区	3000m		11:05	10:35	10:50
4区	3000m		11:25	10:55	11:10
5区	5000m		11:45	11:15	11:30

【男子】

区	距離	地区	競技開始時刻	招集時刻	
				招集開始	招集完了
1区	10000m		12:30	12:00	12:15
2区	3000m	南関東	13:15	12:45	13:00
	3000m	北関東	13:30	13:00	13:15
3区	8000m		13:45	13:15	13:30
4区	8000m		14:20	13:50	14:05
5区	3000m	南関東	15:00	14:30	14:45
	3000m	北関東	15:15	14:45	15:00
6区	5000m	南関東	15:30	15:00	15:15
	5000m	北関東	15:55	15:25	15:40
7区	5000m	南関東	16:20	15:50	16:05
	5000m	北関東	16:45	16:15	16:30

終了予定時刻

17:10

競技注意事項

1. 規則について

本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

2. 競技方法について

学校対抗競技とする。

3. 選手登録及びオーダーについて

- ①チームは監督1名、選手男子10名、女子8名とし、申込後の選手変更は認めない。
- ②正式オーダーは、オーダー受付時(11/19(金)13時00分～13時30分)にカンセキスタジアム1F正面エントランス内の受付場所へ提出すること。

4. 選手変更について

オーダー提出後の選手変更は、補欠をその区間の交代として補充すること。
 この場合【選手変更願】(B-6)と医師の診断書を添えて、大会当日にカンセキスタジアム内、1Fの大会本部に提出すること。(女子は8時00分、男子は10時30分までに提出。)
 なお、医師は7時30分より待機する。

5. 競技場と競技用シューズについて

- ①競技場は全天候舗装である。
- ②シューズの靴底(ソール)の厚さについては、WA規則第143条TR5に準ずる。
 シューズとは、スパイク、ランニングシューズを含むものであり、靴底の厚さは25mm以内とする。スパイクについては、スパイクピンの数は11本以内、長さは9mm以内とする。また、スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm以内、四方の定規に適合するようにつくられていなければならない。
- ③大会当日、招集所入口において、シューズ靴底の厚さをチェックする。チェックに合格した場合はシールを配布するので、IDに貼り付けること。このシールが無い場合、シューズをレースで使用することはできない。
- ④レース後、審判長の判断で、シューズ靴底の厚さを再チェックをする場合もある。

6. 練習について

- ①練習会場の場所と時間は以下のとおりとする。

11/18(木)	12時00分～16時30分	(カンセキスタジアムとちぎ・第2競技場)
11/19(金)	8時00分～16時30分	(カンセキスタジアムとちぎ・第2競技場)
11/20(土)	7時30分～16時30分	(第2競技場)
	7時30分～9時30分	(カンセキスタジアムとちぎ ※女子1区のみ)

 ※大会当日の招集完了後は、カンセキスタジアム内 バックストレートに設置しているジョギングエリアと流しエリアを使用しても良い。
- ②練習会場へ入場する際は必ずIDを提示し、係員の許可を得ること。
- ③練習会場の使用に関する詳細については、プログラム及び栃木陸協Webサイトに掲載する。
- ④カンセキスタジアム・第2陸上競技場以外の公園内通路などの使用は禁止する。

7. 招集について

- ①招集場所はカンセキスタジアムとちぎ第3ゲートに設ける。
- ②招集時刻は各競技開始30分前から15分前までとする。(競技日程を参照)
- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を欠場したものと処理する。
- ④招集所では、招集時間内にチェックを受け、アスリートビブス、ユニフォーム、シューズ、商標等の点検も受ける。その際に写真判定用の腰ナンバー標識(白)と、周回チェック用腰ナンバー標識(黄)を受け取る。【本大会はトラック周回をチェックするためにトランスポンダー(計測リグ)システムを使用する。計測リグは黄色の腰ナンバー標識裏面に梱包する。】

8. アスリートビブス（ナンバーカード）について

- ①アスリートビブス（ナンバーカード）は学校受付時に配付したものを使用する。
- ②写真判定用の腰ナンバー標識（白）はランニングパンツ右側につける。フィニッシュ後は各自で持ち帰る。
- ③周回チェック用腰ナンバー標識（黄）はランニングパンツ左側につける。フィニッシュ後は速やかに係に返却する。

9. 競技の組・レーン順について

- ①男子の5000mと3000mは二組に分けて実施する（1組目は南関東、2組目は北関東）。その他のレースは全て一組で実施する。
- ②女子のレースは全て一組で実施する。
- ③男女ともレースは全てグループスタートで実施する。
- ④各レースのスタート時の並び順はNANS21Vシステムにて決定し、プログラムに記載する。

10. タイム計測・周回チェック等について

- ①各レースのタイム計測は写真判定を採用する（1/1000秒まで計測）。
- ②周回チェックはトランスポンダーを使用するとともに周回記録員がチェックする。
- ③写真判定が混同しないよう、フィニッシュ直前の直送路でカラーコーンを設置し区分けをする。フィニッシュする選手はカラーコーンの外側でフィニッシュする。

11. 競技方法について

- ①男女ともに各区間に準ずる距離をそれぞれトラックレースで実施し、各チーム（男子7名、女子5名）の学校総合（合計）タイムで順位を決定する。
- ②各レースは電気計時で行い、1/1000秒までを計測する。学校総合タイムは1/100秒の各選手のタイムを合計し、そのタイムの1/10位を切り上げる。
- ③学校総合タイムが同タイムの場合は、電気計時（写真判定）により1/1000秒まで読み順位を決定する。1/1000秒まで同タイムの場合は、同順位とする。
- ④タスキの着用は認めない。

12. 給水について

給水所は、男子1・3・4区のレースでバックストレート中央に設置する。紙コップと水道水を準備する。

13. 付き添いについて

選手付添は各区間とも招集所入口外側までの帯同とし、スタジアム内への入場は認めない。

14. 抗議・上訴について

WA競技規則TR8にもとづき、競技者自身、もしくは代理人から審判長への抗議を口頭でなされる。抗議の受付はT I Cとする。裁定に不服の場合は競技者に代わる責任者が 上訴申立書と預託金10,000円をT I Cに提出する。

（抗議は正式アナウンス後30分以内、上訴は審判長の裁定確認後30分以内。）

15. 欠場について

やむをえず欠場をする者は、招集完了時刻までに招集所競技者係に申し出ること。

16. 入賞及び表彰について

- ①総合は8位まで表彰する。
- ②区間優勝者には区間賞を授与する。
- ③男女各優勝校のみ、正式結果発表後、1階メインエントランスにて表彰式を行う。
- ④男女2～8位までの入賞校、区間優勝者（区間賞）は正式結果発表後、賞状等をT I C（2階観客席Aゲート内）にて受領すること。
- ⑤出場回数20回、30回、40回、50回、60回、70回の学校を表彰する。
- ⑥出場回数表彰該当校については、監督会議時に書面及び開会通告後のアナウンスにて発表する。賞状等については、監督会議時に受け渡しとする。

17. 開・閉会式について

感染症予防の観点から、開・閉会式は行わない。（通告のみとする。）